

# 表現あそび

2025年4月

ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 こいのぼり

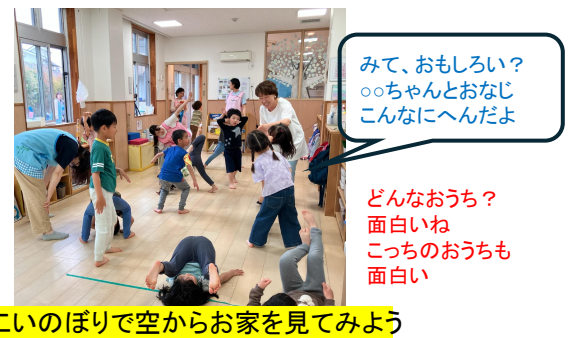
### 問いを考える こいのぼりってなんだろう

- ・「こいのぼりってどんなところにいる？」 高いところ お空のうえ 棒が立っているところ
- ・「こいのぼりってなんでお空を飛べるのかな」 風をいっぱい吸い込んでる 大きい扇風機がついてる

### 環境をデザインする

- 事前活動 ・こいのぼりについての絵本や話を聞き、色や大きさのイメージを共有する ・「こいのぼり」のうたを歌う
- ・造形遊びに向けて、グループで色を決めたり、どんな素材で作りたいか話し合いをする
- 事後活動 ・造形遊びで大きなこいのぼりの共同制作を楽しむ
- ・個別に作りたい子どもは、廃材を利用してこいのぼりを作ったり、絵に描いて表現を楽しむ

### 表現活動を実践し、記録する



### 振り返る・共有する

- ・配慮の必要な子どもや言葉での指示が通りにくい子どもも体の動きを通して、思いを表現する姿が見られた。
- ・「ないしょだよ」のキーワードに一瞬静かになったり、動きの緩急をつけるだけで、体の動きと声量を変化させる子どもたちの姿が見られた。
- ・ほとんどの子どもが最後まで参加していたが、後半活動から離れてしまった子どもは体力が足りないのではという姿が見えてきた。(集中力に体の発達も関係している)
- ・「こいのぼりになりきり、空から地上を眺める」という、普段できない経験を創造力を使って経験することで叶う楽しさを感じていた。
- ・いろんな動きをして汗をたくさんかいた。大きな声を出して笑うことができた。
- ・配慮の必要な子どもも他の子ども達と一緒に表現遊びを楽しみ、たくさん発言をする姿が見られた。

# 表現あそび

2025年5月

ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 茶摘み 散歩 種 生き物

問いを考える 散歩に行ったらどんな生き物に会えるかな  
「おいしいおべんとうにおかずはなにをいれようかな」「飲み物は何がいいかな」卵焼き、麦茶、コーラ  
「だんごむしって驚いたときどんなかたちになる？」 丸まる 小さくなる

### 環境をデザインする

事前活動 ・虫や草花についての絵本を読む ・朝顔のたねまき ・かぶとむし幼虫の世話 ・だんごむしさがし  
・いろいろな味の麦茶をイメージして水分補給を楽しむ  
事後活動 ・朝顔の発芽を観察する ・たねの絵本を楽しむ  
・茶摘み遊びを楽しむ(手遊び)

### 表現活動を実践し、記録する



かかとで、つまさきでお散歩  
「ストップ」で手・肘を床に付けてみよう



私たち、お弁当のウイナー  
フライパンであちちち



リュックを背負ってお散歩  
誰に会うかな 鳥かな、なんだろう  
♪ぼっぼぼ はとぼっぼ  
豆をみつけにいこう



だんごむし もじよもじよトリオに  
出会ったよ。お手伝いしましょうか？

こっこの床さんが  
来て欲しいって泣いて  
るよ  
あ、あつい！  
床がフライパンに  
なっちゃった

あいているゆか  
みつけたよ  
ぼくはここで  
ストップ

さあ、私たちはお弁当  
のウイナー  
ザクッと切り込みを入  
れて・あちちち  
ウイナー弁当、  
飲み物も持っていこう

ぼくはレーザーで打  
つ！  
ひがいっぱいだ  
「コーラ」「ジュース」  
あじみでぜんぶ  
のんじやった

不思議な生き物は鳩！  
お腹が空いてるみたい  
だから、豆を拾ってきて  
あげよう。  
何個あげる？  
みんなで投げよう

せかいのまめ、ひろって  
きた  
こんなにたくさん  
3こあげる  
1000こあげる  
またね、ばいばーい

だんごパーティーの  
準備をお手伝い  
宣伝文句を考えよう

お茶屋のおかみさんと  
だんごむしの殻のお茶  
を作ってお土産だ

おいしいだんご  
売ってるよー  
ポーズはこんなのどう  
メロン・もも・いちご  
いろいろな味  
お茶はちよつと不思議な  
味。お母さんたがいま

### 振り返る・共有する

- ・レーザービームなど普通の遊びや生活ではあまり使うことのない言葉を使っても、それを遊びの起爆剤としてアレンジでき、「何にでもなれるうそっこの世界」の中でやりたいことを叶える経験ができた。
- ・自分のアイデアを言葉にして、積極的に相手に伝えようとする姿が見られた。
- ・2つの活動に分かれた時は自分でどちらかを選択し、活動している姿があった。
- ・興味のある動きを友だちと共に楽しんで活動していた。
- ・「自分の思いを聞いて欲しい」「自分のアイデアを聞いて欲しい」と積極的に自分の思いを表現する子どもがたくさんいた。

# 表現あそび

2025年6月

ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 七夕 花火 星

### 問いを考える 七夕はどんなことをするのか

- ・どんなお願い事があるかな 「ラジコンカーに乗りたい」「縄跳びが早く跳べるようになりたい」「大きなケーキが食べたい」
- ・空に跳んでいくにはどうしたらよい? 「ロケットに乗っていく」
- ・空には何があるのかな 「星がある」「宇宙人がいる」

### 環境をデザインする

事前活動 ・図鑑などで宇宙の様子を知る ・親子遠足で六都科学館に行く ・七夕の準備、制作活動 ・ブロックや廃材で宇宙作り ・歌をうたう  
事後活動 ・ぼく、わたしの星座づくり(シール、絵の具) ・造形遊び(絵の具:花火を描こう) ・七夕まつりでシアターを観る(七夕のおはなし)

### 表現活動を実践し、記録する



空を飛びたい  
(羽をこんな風にして飛んでみようかな)

よさこいを踊りたい  
(すぐにできちゃった)

大きいケーキを食べたい(みんなで丸くなってケーキにしよう)  
チョコケーキがいい

縄跳びが上手に跳べるようになりたい  
(エア縄跳び)

ラジコンカーに乗りたい  
(スター仙人がコントローラーを持つから、みんなはラジコンカーになっちゃおう)

ねずみ花火になって帰る  
宇宙に行ってきたよ  
ロケットに乗った

保育室を暗くして、プラネタリウムを再現して遊んだことから

もう1回宇宙に行ってみよう  
お星さまの国から「きらりっち」がやってきた。  
「七夕ってなあに?」「どうやって願いをつたえる?」  
星の国へあそびにいこうよ、何で行く?

明るいところで歩く練習していこう

歩く→止まる  
ちょこちょこ走る→止まる  
チョコタッチ

おねがいごとをするんだよ 紙に書いて木につるす! 短冊  
冊っていうんだよ  
ポケモンになっていきたい  
ロケットに乗っていきたい

宇宙に到着。スター仙人が現れた。願い事を何でも叶えてくれるって

スター仙人は何でも願い事を叶えてくれるんだって。たくさん聞いてもらったね。  
たくさんお願い事を聞いてくれたお礼に「たなばたさま」の歌をうたってあげよう。

「ヒュー、パンパン」何の音? 舌から何か聞こえてきた。花火っていうんだよ。  
みんなで花火玉を作ろう。花火になってジャンプ! そろそろ帰ろう。  
ロケット発射台に集まって、出発!  
(保育室が明るくなり、地球に到着)  
みんなでどこに行ってきたんだっけ? 先生にたくさんお話ししてあげてね。

### 振り返る・共有する

・事前に親子遠足(科学館)や七夕に関する制作遊びなどの活動ができ、表現遊びとイメージを共有するのがスムーズだった。  
子ども達からも、自分の知っている知識を伝えようと発言が多かった。

・自分たちが作った保育室の宇宙の世界に「ないしょ」ということで、ワクワクした気持ちで活動をスタートできた。

・宇宙の世界観に入り込み、電気がつくると自然に地球に戻ってきた世界が変わっていた。2役やった担任に別の切り口で話す様子が印象的だった。  
(スター仙人の前では恭しく、担任に戻ると「今までいなかったから、教えてあげる」という共通のイメージでどの子どもも話をしていた)

・終わった後、自分の星座を作りたい、という声が上がっていた。今後の制作遊びで活用できそうだった。

# 表現あそび

ソラストみたか台保育園

## テーマ 日本文化の伝承 お盆

### 問いを考える お盆ってなんだろう

- ・お盆はどんな日なのかな
- ・ご先祖さまってどんな人なんだろう
- ・お墓参りってなんのためにするのかな
- ・盆踊りは何で踊るのかな

### 環境をデザインする

- 事前活動 朝の体操で「東京音頭」を踊る 制作で夏野菜を作ってみる お盆のいわれが書かれた絵本を読む  
事後活動 制作した作品を使って精霊馬や牛を作る ご先祖様、命のつながりについて絵本を読む 実際のお祭りで盆踊りを踊ってみる  
廃材を利用して風鈴を作る

### 表現活動を実践し、記録する

#### 【朝の体操】東京音頭を踊ってみよう



盆踊りってなんだかおもしろい  
近所のお祭りで踊ったよ

#### 【表現活動】ご先祖様が帰ってきた



ラキュー・ブロック  
おにごっこ

楽しい時間は  
あっという間だね

もうすぐお空に帰るよ  
ジェットコースターで  
お見送りしよう

ご先祖様に、  
また会えるといいね

#### 【造形遊び】ご先祖様をお迎えする準備を経験する

日本の夏の風物詩を知る(風鈴)  
いつもみんなが遊んでいる、  
楽しいことを一緒にやろう



なすに乗って帰るんだって  
キュウリと手分けして作ろう

こうやって  
飾るんだね



### 振り返る・共有する

- ・盆踊りのいわれや、お盆の時期に自分たちのずっと前のおじいさん、おばあさんが帰ってくることを十分知ったうえで表現遊びを行った。
- ・会うことのないご先祖様を思い浮かべながら、一緒に普段の自分たちが楽しんでいる遊びを楽しみ、お盆の終わりにご先祖様とお別れをする寂しい気持ちを共有できたと思う。お盆の一連の流れが一つの物語となって活動できた。
- ・表現遊びの後に、命のつながりを知る絵本を読んだ。これにより、ご先祖様はたくさんいるが、その中のどの人も欠けていては、今の自分が生まれなかったことを感じ取ることができた。子ども達は「だからぼくたちも元気でいなくちゃいけないんだね」と、自分の命の重みも感じた様子だった。
- ・「東京音頭」を覚え始めたころ、地域で夏祭りがあり、園以外の場で盆踊りを踊ったという子どもが多く見られた。
- ・夏野菜の制作遊びをしたことから、その中のきゅうりとなすを使って精霊馬づくりに発展した。
- ・お盆の終わりには、朝の体操で踊っていた「東京音頭」から次の体操に変わることを伝えると「ご先祖様がお空に帰るからだよね」と自然に話す子どもがいた。
- ・表現遊びを行った後に、家庭でご先祖様の存在について話をした、ということを保護者から聞いた。「お父さん、お母さんが死んでしまうのは嫌だけどお空から見ていてくれるからいいんだ」と話したとのことだった。
- ・「ご先祖様」には会ったことも、見たこともない存在だが、改めて知る良い経験になった。

# 表現あそび

ソラストみたか台保育園

## テーマ 日本文化の伝承 虫の鳴き声

### 問いを考える 虫ってどうして鳴くんだろう

・鳴く虫にはどんなのがいるのかな ・虫ってどうして鳴くんだろう ・虫はどんなふうに鳴くのかな

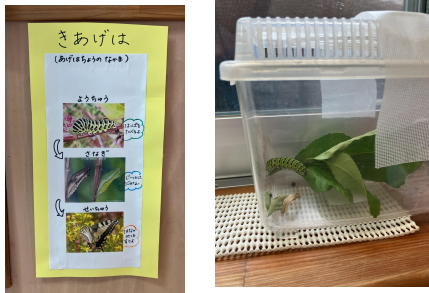
### 環境をデザインする

事前活動 カブトムシ、アゲハの幼虫の飼育 折り紙でセミを作って飾る 虫の鳴き声に関する絵本を読んだり、歌をうたう  
事後活動 保育室の移動時など、虫の動きになりきって動いてみる おはなし作りを楽しんでみる キアゲハの蛹化の観察

### 表現活動を実践し、記録する

【折り紙】セミを折って飾ってみよう

【飼育】カブトムシ・アゲハの幼虫・スズムシ



【表現活動】むしむしランドに行ってみよう

虫の音でコンサートを開こう

カブトムシ  
クワガタ  
チョウチョ  
イモムシ



「かぶにちわ!」「ここは、むしむしランド?」  
セミになって飛んでみよう  
ダンゴムシもいる 鳥がうんちをしたよ  
バッタはどんな風に飛ぶの?

セミになって蜜を吸っちゃう  
バッタはこれくらい飛ぶんだよ

「虫の声」の歌に合わせてコンサートをしよう

【おはなし作り】

カブトムシが出てくるおはなしはどうか  
パンのおはなしも作ってみたい



伝説のたまごが生まれてくるの?  
どんな虫が生まれた?

わたしは  
ヒューヒューって口笛吹  
いちゃうの

ちょっと聴かせて  
みんなもやってみようよ



飼っていたカブトムシが  
逃げちゃって...そこから  
粉が出てきて...粉をかぶっ  
た子どもがみんな、カブト  
ムシになっちゃうっていうのは  
どう?

パンの中に吸い込まれて...  
そうしたら3本の道があっ  
て道があるっていうのはどう?

セミの鳴き声って  
みんな一緒じゃないんだね

幼虫の歩き方がかわいい

スズムシの鳴き声ってきれい

スズムシレストランで給食を食べよう

### 振り返る・共有する

・周囲の情報をつかみ取ることが得意な子どもが、良き案内人となり、他の子どもに刺激を与えたり、流れを作ってひっぱってってくれる姿があった。結果、自分の思いもくみ取ってもらえ、他の子どもも空想の刺激を受けながら楽しく活動する姿が見られた。

・昆虫の飼育をしてきた分、今回のテーマはどの子どもも興味を持ち、積極的に自分のやりたい虫を言葉より先に体で表現をする子どもが多かった。

・表現遊びの前日にキアゲハの幼虫を園に持ってきた子どもがいた。活動の中でもその子どもは最後までイモムシになりきって体での表現を楽しんでいた。翌日から蛹化し始め、更に観察に熱が入るようになった。蛹に変化する様子を子どもたちに体で表現してもらったところ、蛹の気持ちになって、体で表現している姿が印象的だった。同時に、自分なりに考えた蛹の気持ちを言葉で表す姿もあった。

・クラスで始まったおはなし作りでは、「飼育しているカブトムシの粉が子ども達にかかり、みんながカブトムシになってしまう」というストーリーが進んでいる。

別の話では「15人の子どもがパンの世界に入ってしまう冒険の話」が進んでいる。

いずれも、ストーリーを考えると「さーやん(講師)と遊んでるときみたいに何でも作っちゃっていいんだよ。ないものでもいいし、あるものでもいいんだよ」と伝えると、すらすらストーリーを話し始める子どもがいた。

表現遊びの中で「なんでもなれる経験」「なんでも叶う経験」が、子ども達の姿にも表れ始めていると感じた。

言葉だけで「なんでもいいよ」と言われるだけでは難しいことも、表現遊びを経験してきたことで、思いを言葉に表すことのハードルが下がり、子ども達の思考が柔軟になってきたように感じる。

友だちの発言を受け入れて、一緒に楽しむ様子が増えてきた。

# 表現あそび

2025年 9月  
ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 お月見

指針: 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする

### 問いを考える お月見ってどんなことをするんだろう

- ・お月さまってどんなところなんだろう
- ・お月さまのウサギは何をしているのかな
- ・お月見ってどんなことをするんだろう
- ・お月さまの形は何で変わるんだろう
- ・秋はどんな季節かな

### 環境をデザインする

事前活動 お月見、月に関する絵本を読む お月見について知る 紙粘土で月見団子をつくる 「お月さまはなんで光っているんだろう」を知る  
事後活動 紙粘土でススキやウサギを作って飾る 満月になるまでの観察をする 秋はどんな季節かはなしあう

【制作あそび 紙粘土でお団子を作ってみよう】

【歌の歌詞を書いてみよう・紙粘土で作ってみよう・秋はどんな季節かお話ししよう】



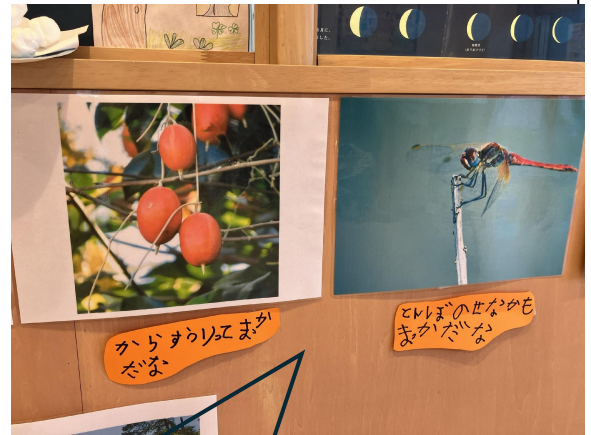
15個のお団子って  
こんな風に並べるんだね



ぼくは、ススキを作るよ



「うさぎ」の歌の歌詞を書いてみよう  
うさぎがお月見をしていたらかわいいね  
空の高いところに月があるんだよ



「まっかな秋」を歌ってみよう  
夕焼けの後に月が出てくるね  
月が曇っていたら明日は雨だね

### 表現活動を実践し、記録する

【お月さまってなんで光っているのかな】



お月様が光って消えちゃう踊りを考えよう

太陽の光で光ってるんだよ

最後に小さくなってきちゃうのはどう?

みんなで発表し合うことにしよう!

月にいるうさぎさんとお餅つきをしよう



わらべうた ♪十五夜さんのもちつきは～

お餅を食べたら何に変身しようか



電車とジェットコースター

### 振り返る・共有する

・表現遊びの時間では、月にまつわる話題が出ると、月の満ち欠けについての話題を熱心に話している姿があった。科学的な事象に興味を持った子どもたちは月が欠けてまた新しく大きくなっていくことを体で表現した。

・自分一人の表現だけでなく、月の色などを自分で選択し、そこでできたグループで相談して、身体表現を考える活動場面が多くあった。講師と一緒に司会役をした子供が、自然発生的に各グループに点数をつけるなど、子どもたちからの表現で、活動がより楽しくなる場面があった。

・表現したいことを自分で選んで、そこで一緒になった友だちと個々の表現を伝えながら活動できた。グループとしての発表をするなど、劇遊びのような形でストーリーが進んでいった。おはなしづくりの土台になる活動を行うことができた。

# 表現あそび

2025年 10月  
ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 神無月ってなんだろう

指針: 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする

### 問いを考える 神様ってどこにいるのかな 神無月ってなんだろう

・神様は空の上の方にいる ・神様はずっとみんなを見ている ・神様が集まってお話ししている(絵本から)

### 環境をデザインする

洗濯をしたビブスを綺麗にたたむ →

導入 神無月や神様に関する絵本を読む 神様はどんなものに宿っているか話し合ってみる  
発展した遊び リレーの活動の中で、「勝負の神様」がいることを知る  
もの(リレーで使うビブス)にも神様が宿っているという気持ちを大切に、使った後の片付けを丁寧にする。



### 表現活動を実践し、記録する

【神様が風邪をひいてしまった】

【今日は日本中の神様が集まる日なんだって。みんなで行ってみよう】



どうしたら神様元気になるかな  
心臓はどこに飛んで行っちゃったのかな

フランス

沖縄

バラバラに飛んで行っちゃった



地球の神様が風邪をひいて「はっしょん」

「寒くなってブルブル...」

すごい風がふいてきた!

地震だ!「グラグラ~」



日本中の神様が集まってきて「神様会議」が行われるらしいよ

神様ってどこにいるのかな

みんなで飛んでいこうよ

飛行機がいいな

ジェットコースター



悪魔隊が出てきて道をふさぐ  
どんなポーズでふさぐ?

みんなはどんな風にして進む?

「石を投げる」  
「どんぐりを100個口に入れる」  
「炎がでてくる」

### 振り返る・共有する

- ・「神様」という目に見えない存在について、絵本で読んだものの初めはピンときていない様子があったが、表現遊びで動いていると、神様が出てくる話に自然にのって活動する姿がみられていた。動きながら絵本の内容を思い出している子どももいた。
- ・具合の悪い神様の心臓がどこかへ飛んで行ってしまった、というストーリーでは「沖縄」と「フランス」に別々にあるという子どもならではの発想が活かされ、またクラスの子とも達もそれを受け入れ、その場所へ行く表現を楽しんでいた。
- ・個々が発言をしたくて、とてもにぎやかな活動となったが、クラスみんなが友だちのどんな案も受け入れてくれているから成り立っているのだと感じた。
- ・みんなで同じ動きをする一体感を感じられる場面が何度もあった。
- ・風に吹かれたり、地震がくる場面では、きっかけとなる保育者の動きをじっと止まって待つ姿が全員に見られた。そのきっかけの前の静寂も楽しんでいった。
- ・「勝負の神様」がいることを知り、ビブスをたたんだり、友だちを応援することなどを一生懸命やる子どもたちの姿が見られた。

# 表現あそび

2025年 11月  
ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 「土の中」

指針: 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする

### 問いを考える 土の中ってどうなっているのかな 土の中には何があるのかな

・土の中には野菜がいっぱいある ・土の中には宝物がたくさんある ・土の中にもぐったら虫やありの家がある

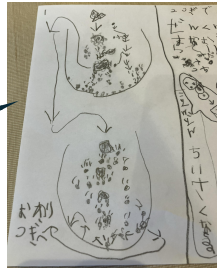
### 環境をデザインする

導入 土の中を想像できるような絵本を読む「でぶいも ちびいも」の歌をうたう 園庭の土を掘ってみる  
発展した遊び 園庭の土を掘ってみて、出てきた石や根っこを調べてみる(図鑑)  
土の中をイメージした絵を描いてみる(造形遊び)  
土の中のホテルのお話の続きをみんなで考えてみる(お話づくりへの発展) 収穫祭に向けて土の中に出る野菜への興味



土の中を掘ってみよう

隕石はこうやって  
石になったんだ



土の中「ジャンボすごろく」

暗くて土の中みたい



### 表現活動を実践し、記録する

【ボディパーカッション～モグラが登場】

モグラになって土の中を探検しよう  
土の中探検だね



ドリルで穴を掘った方がいいよ

隕石があるからぶつからないようにしなくちゃ

土の中に隕石があるの？  
あとはなにを見つけたかな

宝物 きらきらしてるもの 恐竜がうまってる

赤字 保育者の声かけ  
青字 子どもの発言



カエル女王が出てきた  
へびを食べるのが好き  
もっとおいしいものはあるかしら

ちいさいへびだよ もっとあるよ

土の中にはホテルがあってね  
いろいろなお部屋があるんだって



ぼくたちはモンスタードラゴンがいる  
暑かったり、寒かったりしたら温度が変わる



私たちは宝がいっぱいのお部屋。おみやげもあるよ

### 振り返る・共有する

・モグラになって土の中に探検に出る時の即興歌が劇中BGMのようになり、隕石がでてきたり、宝石が出てくるなどテンポよくお話が進んでいった。子どもたちも、移動していく中で、歌が止まると次の展開を待つ様子が見られた。話が進んでいく、という流れがどの子どもにも浸透しており、先を読んで隕石になるなど、オリジナルの動きを言葉の前に体で表現する子どもがいた。一つのお話となって終わることが出来た。

・土の中のホテルの部屋を考える時、いつもはあまり発言をしない子どもが意見を出してくれた。炎と氷が出てきたが、それぞれ体でどう表現するかを問うと、どちらもイメージに合う動きを提案してくれた。

(炎→両手をメラメラと動かして両足で足音をドンドンとたてながら飛び跳ねる 氷→手をつないで低い姿勢から「ヒュー」と声を出しつつづける)

2つの動きを提案するために、スイッチを押してほしいことを子どもたちからお願いして、動きの違いを楽しむことが出来た。

・表現活動の後、園庭で土を掘って何が出てくるか観察してみたい、という子どもが出てきた。拾った石を観察して、絵に描く様子があった。また、大きな隕石がどうして小さくなったのかをさらに細かく描き、説明する姿があった。

・ちゃぶ台に布を掛け、中に頭を入れて土の中ごっこを楽しんでいる様子もあった。人形を使い、その中で役割を決め、お話を作って楽しむ様子も見られている。土の中という、絶対の正解がない世界を思い浮かべながら「なんでもあり」を楽しむ子どもの姿があった。

・「どんな自分でも受けとめてもらえる経験」が、積極的に活動に向かう時の心の土台になっていることに気づいた。普段の保育でも子どもたちを丸ごと受けとめることで、生活自体が子どもたちにとって安心できる場になると思う。表現遊びを通して「受けとめてもらう」ことの子供達への影響を感じることができた。

# 表現あそび

2025年 12月  
ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 「年末年始」

指針: 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする

### 問いを考える

・お正月ってなんだろう ・新しい年を迎えるってどんなことをするのか ・十二支には何があるかな ・お正月の準備はどんなことをするのか

### 環境をデザインする

導入 干支に関する絵本を読んだり、知っていることについて話をする 年神様の存在や大掃除についての話を聞く  
発展した遊び お正月を迎える準備を造形遊びで楽しむ(鏡餅、鯛、年越しそば、餅、七輪)、年神様に変身、お正月ごっこ

「私はラブ(どきどき)の神様になるね」  
「私はお花の神様になるね」  
「こうやって踊ったらかわいいね」  
「お正月の準備ができたか聞いてみよう」



「めでたい! の鯛だよ」  
「写真で見たら、お腹は白かったよ」  
「順番で一緒に塗ろう」



「私がお餅をやいてあげるね」 「お正月の準備が出来たよ」  
「熱いからさわらないでね」 「お客さんがいっぱい来てくれた」



### 表現活動を実践し、記録する

お正月には年神様がやってくる

干支の動物に変身してみよう



「年神様のご馳走を食べると  
伝説の光が出るんだよ」  
「ねずみはチーズを見つけたよ」  
「ぼくはへびになりたい」



「みんなの干支はなにかな?」  
「ねずみ!」「いのしし!」  
「ねずみは土を掘るんだよ」  
「チーズを見つけた。年神様に届けよう」  
「へびになって競争だ!」



「今日だけ特別、十二支を十五支にしよう」3つのグループに分かれる  
①らひょうねこ(らいおん・ひょう・ねこの合体)  
②くまらいおん(くま・らいおんの合体)  
③黄金の卵から生まれたひよこ

### 振り返る・共有する

・「15支を作ってしまう」ということになり、グループに分かれたが、それぞれアイデアを出すまでの時間が短くなってきたように感じた。子ども達の思考が柔軟になり、さらに安心して発言を受け止めてもらう経験を積むことで、素直に動きや言葉で表現することが出来るようになっていく。

「いくつか出たアイデアをくっつけてしまう」という流れに対しては、どの子どもも快く受け入れ、アイデアを出した子どもは自分の思いを受け止めてもらい、満足そうな表情が見られていた。

・「年神様を気持ちよく迎えるため」という目的をもって、自分の道具箱や保育室を大掃除することにスムーズにつなげることができた。

また、綺麗になったことで自然にお正月がくる雰囲気になり、見たことのある鏡餅や年越しそばなどを制作する子どももいた。

最終的には全員が何かしらの準備に関わり、4歳児を招いて一緒にお餅を焼いて食べる「お正月ごっこ」に発展することができた。

・年明けには神社にお参りにも行き、園の代表として預かったお札も納める経験も出来た。

# 表現あそび

2026年 1月  
ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 「年末年始」「節分」

### 問いを考える

・年末年始はどんなことがあったかな ・季節はどんな風にかわっていくのかな ・節分は何をするのかな

### 環境をデザインする

導入: 鬼が出てくる絵本を読む(ももたろう・おふくさん・かわいそうなおに) 二十四節気の絵本(季節の流れを知る 春が来る節目の日)

発展した遊び: 節分の会での鬼役担当・角作り、節分をモチーフにした鬼ごっこ



見つからないようにいこう



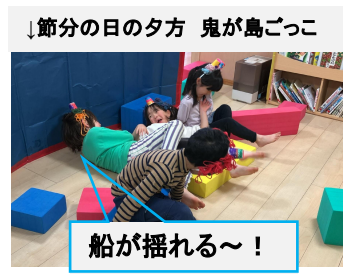
怖がっていないかな



次はどうする？ 作戦会議中



思い切り怖がらせよう！



↓節分の日の夕方 鬼が島ごっこ  
船が揺れる～！

### 表現活動を実践し、記録する

お餅つきをしていたら、おいしい  
きびだんごができた

村から宝物を持っていく、悪い鬼出現

鬼が島では鬼が酒盛りをしていた！



おばあさん、鬼退治に行ってきます



食べ物もある、酒もある！



酒飲んで踊るぜ

鬼が海の水を全部持って行っちゃった

鬼との対決 掛け声とポーズでやっつけよう

参りました。鬼のパンツを差し上げます



船が沈んじゃう！ 雨よ降れ！



よろいを身に付けた！ バットでホームラン！



豆をまいて追い払おう

鬼は1年に1度やってくる

### 振り返る・共有する

・年末年始の餅つきの手遊びから、子ども達の言葉を拾いつつ、次第に「ももたろう」のストーリーによって話が進んでいった。  
今までは、奇想天外な話になり、それも楽しんでいる子ども達であったが、今回は自分の出番(鬼役・キジ役・イヌ役・さる役)以外の時は「待つ」という今までにない姿が、自然に形作られていく様子が見られた。

・スポットライトが当たっているかのように、自分の役の時は生き生きと表現し、そうでない時も役になりきって(鬼役の子どもが)保育室の隅でお酒を飲むような仕草をしていた。自分だけでなく、友だちと演じている姿が印象的だった。

・役のグループに分かれると、当たり前のようにダンスについて意見を出す子どもが多くおり、表現したいことを素直に体で表現できるようになったと成長を感じる場面が多くあった。特に、意見がいくつか出た時には「よし！全部混ぜちゃおう」とみんなが楽しく過ごせるようなアイデアがたくさん出ていた。

・鬼役の子どもが鬼になりきって演じていたことが魅力だったようで、後日、その場にいる子どもみんなが鬼になりきって会話をし、ごっこ遊びを行う姿が見られ、表現活動が継続されていた。また、節分の会では鬼として最後まで演じることを楽しんでいる姿があった。

# 表現あそび

2026年 2月  
ソラストみたか台保育園 たいようぐみ(5歳児)

## テーマ 日本文化の伝承 「冬眠からの目覚め」「桃の節句」

指針: 感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする

### 問いを考える 啓蟄ってどんなことかな 桃の節句ってどんなことをするのか

・土の中から出てくる生き物ってなんだろう ・土の中はどうなっているのかな

### 環境をデザインする

導入 11月に表現遊びをした「土の中ってどうなっているんだろう」を思い出してみる 図鑑で、冬眠している昆虫や動物を調べてみる  
「春」が来るってどんなことだろうと意見を出してみる  
発展した遊び 好きなものになりきって表現あそびをを保護者と一緒に楽しむ  
(レッツエンジョイスマイルデー: 卒園バスに乗って春のコンサートに行こう)  
一年間を振り返りながら、遠足でのプラネタリウムや畑の収穫、よさこいの海のイメージなどで体を使って表現する



ソラストエプロンを着た先生  
保護者をナビゲート



海に着いた！魚を釣ろう



美味しい大根を抜いてね



春のコンサート会場に到着  
子ども達の歌と、花束を保護者の方に  
プレゼント

### 表現活動を実践し、記録する

【みんなで雪合戦をしよう】

【グループに分かれてどんな雪だるまがいいかかんがえてみよう】

赤字 保育者の声かけ  
青字 子どもの発言



雪を集めてみんなで投げちゃおう  
ブルドーザーであつめちゃおう



穴を掘ったらなにがでてきた？  
へび！ あり！ だんごむし！



ゆきだるまが変身したらどうなるかな  
ジュースに変身、恐竜に変身、花火に変身



花火になっちゃう雪だるまおもしろい  
みんなでやりたい

### 振り返る・共有する

・1年間の保育で大切にしてきたことを保護者の方と共有し、成長を喜び合う日として「レッツエンジョイスマイルデー」が行われた。表現遊びの集大成として、保育室をバスに見立て、ソラストエプロンをつけた先生役の子ども達が、1年間の思い出をなぞりながらゲームを交えつつ、子ども役の保護者を「春のコンサート」に招待する、という内容で行った。全身を使って、力を入れたり抜いたり表現を躊躇なくどの子どもも楽しんでいる姿が見られ、1年間の表現遊びの積み重ねを子ども達の成長として見ていただくことができた。

・啓蟄の話から、土の中にいる生き物について発言をして表現したり、雪合戦では「雪の重さ」という目に見えない物を体で表現する姿が見られた。花火になるチームには「アンコール」が起こり、最後は全員で円になって同じように端から花火になって順番に「パーン！」言いながらジャンプをして楽しんだ。みんなで作り上げる楽しさを感じられる回となった。